



## 監査報告書

令和4年5月12日

社会福祉法人太田福祉記念会  
理事長 太田 宏 様

社会福祉法人太田福祉記念会

監事 柳 沼 莞 爾

監事 安 田 祥 子

令和4年5月12日、玉川ホームにおいて、令和3年度理事職務執行に関する監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受けました。必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに当該会計年度の事業報告及び会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度の計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討しました。

### 2 監査の結果

#### (1) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 必要書類は、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況等全ての重要な点を適正に表示しているものと認めます。
- ② 財務運営について、収入においては特別養護老人ホームのショートステイをはじめとする稼働率向上や補助金の導入によって収入の増加を図り、支出においては入札の多用等多方面からの節減を図り、将来の老朽化対策財源確保のため、計画的に積立金を積み立てるなど、全体的に良好な財務状況にあると認められるので、維持継続を望みます。一方で、グリーンライフ小磯や各デイサービスセンターは利用者が減少している原因を詳しく分析し対応されることを望みます。

#### (2) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ コロナ感染予防の取り組みを継続しながら、人材育成のため職員教育を工夫して行っているほか、全職種の賃金を改善するなど独自の勤務条件整備に努めています。更に、質の高い介護サービスを提供するため、虐待防止研修の開催、身体拘束廃止、ICT導入の研究等に取り組むなど、法人理念の実現に向け適正に運営が行われているものと認めます。一方で、各デイサービスセンターは、それぞれの特色を宣伝するなどして稼働率の向上に取り組むことを望みます。